

勝央町



議会 だより

Shoo-cho, Okayama



勝央町議会ホームページ

目次

- 2～3 決算審査委員長報告 令和2年度決算概要
- 4 第4回定例会議案審議
- 5 組合議会報告 議会の動き 請願・陳情 議会用語
- 6～14 8人の議員が町政を問う
- 15 民生文教・総務産業委員会視察
- 16 議員からのメッセージ 編集後記

勝央町一周駅伝大会 スタート



寒風をつきタスキをつないだ勝央町一周駅伝大会

勝央町マスコミ
キャラクター
きん・とくん

令和4年2月1日発行 編集／町議会広報編集委員会 発行／岡山県勝央町議会 発行部数／4,200部
〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田201 ☎(0868) 38-1754 e-mail: gikai@town.shoo.okayama.jp

令和2年度

決算審査 委員長報告 要旨

一般会計

歳入

歳入の総額は81億7千318万円で対前年度比14億2千228万円の増。主な要因は、新型コロナウイルス対応の補助金や交付金が大幅に増額したため。

歳出

歳出総額76億965万円で対前年度比14億7千215万円の増。主要な

令和2年度 決算概要 一般会計歳入

区 別	決算額	前年比
自主財源	町税	19億4,765万
	分担金・負担金	5,173万
	使用料・手数料	3,359万
	財産収入	1,125万
	寄付金	4,168万
	繰入金	6,055万
	繰越金	6億1,328万
依存財源	諸収入	2億1,422万
	地方譲与税	6,386万
	各交付金計	3億1,250万
	地方交付税	18億322万
	国庫支出金	21億2,530万
	県支出金	3億2,966万
	町債	5億6,470万
		-1億8,711万

令和2年度 決算概要 一般会計歳出

区 別	決算額	前年比
議会費	7,645万	-170万
総務費	7億108万	1億528万
民生費	29億1,425万	6億5,583万
衛生費	4億1,593万	7,223万
労働費	550万	0
農林水産業費	3億2,685万	-1,827万
商工費	2億4,752万	1億9,522万
土木費	10億8,763万	3億2,390万
消防費	2億985万	377万
教育費	6億6,330万	1億4,815万
災害復旧費	4万	-1億1,385万
公債費	6億3,713万	-1,797万
諸支出金	3億2,412万	1億1,957万

令和2年度 特別会計

会 計	歳入決算	歳出決算	差 引
国民健康保険事業勘定	11億5,862万	10億6,630万	9,232万
郡介護認定等審査会	333万	316万	17万
介護保険事業勘定	12億9,254万	11億7,492万	1億1,762万
介護サービス事業勘定	306万	209万	97万
郡障害者地域生活支援事業	1,790万	1,728万	62万
後期高齢者医療	1億3,443万	1億3,437万	6万
住宅新築資金等貸付	187万	3,293万	-3,106万
水道事業（収益的収支）	4億5,197万	4億2,524万	2,673万
水道事業（資本的収支）	1億44万	1億6,244万	-6,201万
下水道事業（収益的収支）	8億5,386万	8億7,038万	-1,652万
下水道事業（資本的収支）	2億2,836万	5億1,153万	-2億8,316万

特別会計

検討をお願いしたい。（民生文教委員会委員長 丸尾 彰）

基金

た、旧長尾山水道施設の土地・建物が残っており、売却もしくは有効活用するように努力していただきたい。

因は、庁舎管理費（勝間田駅改修を含む超高速ネットワーク推進事業）、商工費（コロナ関連新規事業）、都市計画費（勝央緑地公園の改修工事等）の増による。

（表に記載）
【総務産業委員会 意見】

町有地として約170haを保有しているが、土地・山林の有効活用により更なる雇用の場を確保し、新たな税収の生産を

図ること。また、勝央町の情報発信として、ふるさと納税したくなる魅力的な返礼品開発を推進し進めていただきたい。元氣くん銅像についても観光資源としてもっと活用していく努力をしていただきたい。

（総務産業委員会委員長 浅田 剛至）
【民生文教委員会 意見】

令和2年度の町税の現年分徴収率は99%を超え

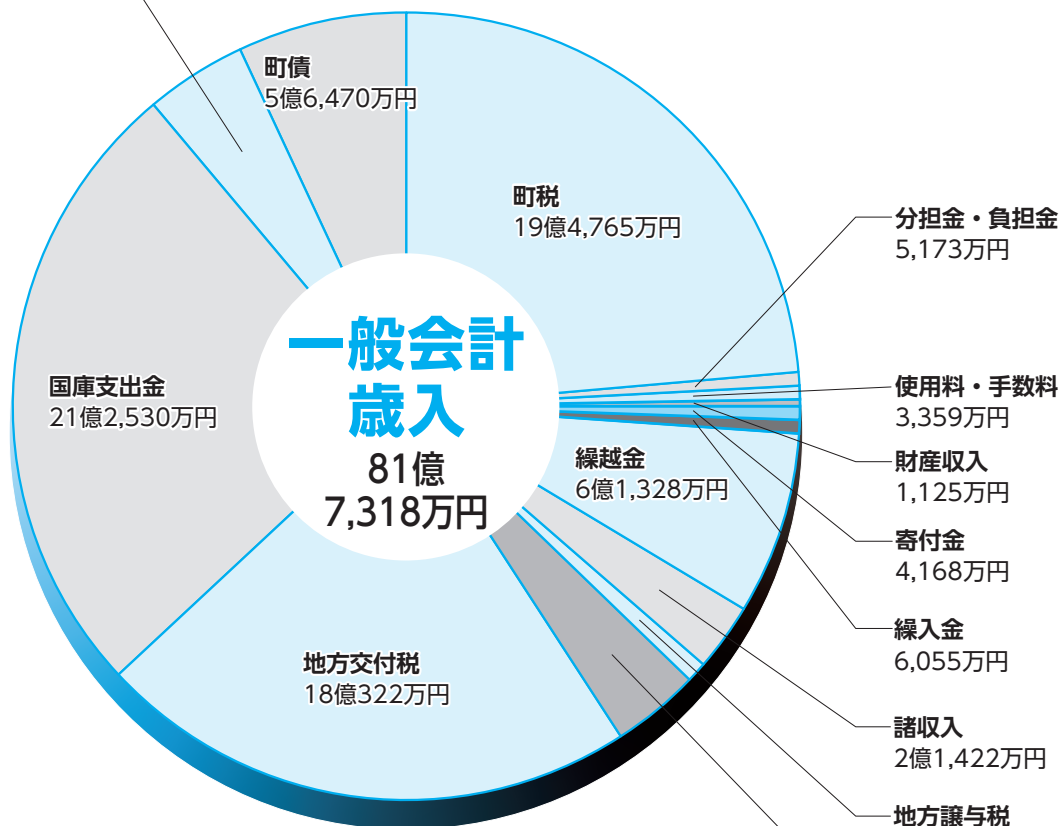
ており、担当部職員の積極的な取り組みによる成果として高く評価する。保育士の確保について、今後も引き続き保育士の求人や、また、現在勤務している保育士についても、離職率が上がらないように職場環境の改善に努める等保育士確保に努力していただきたい。北部保育園三園の統合について、整備検討特別委員会の答申を受けて早急な

上下水道事業は老朽管の漏水による有収率の低下事例を毎年のように決算で耳にする。徹底した現地調査と計画的な修繕及び更新工事を実施して有収率の改善を図り、ま

令和2年度 決算概要

一般会計 歳入

県支出金
3億2,966万円



**一般会計
歳入**
81億
7,318万円

**一般会計
歳出**
76億
965万円



令和3年 第4回定例会

(会期 令和3年12月6日～14日)

決算認定

- 各常任委員会に付託され、本会議において委員長報告のとおり全員賛成で原案認定

議案第58号

令和2年度勝央町一般会計歳入歳出決算認定について

議案第59号

令和2年度勝央町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について

議案第60号

令和2年度勝央町用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第61号

令和2年度勝田郡介護認定等審査会特別会計歳入歳出決算認定について

議案第62号

令和2年度勝央町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

議案第63号

令和2年度勝田郡障害者地域生活支援事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第64号

令和2年度勝央町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

議案第65号

令和2年度勝央町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第66号

令和2年度勝央町水道事業決算認定について

議案第67号

令和2年度勝央町下水道事業決算認定について

指定管理者の指定

- 賛成多数で原案可決

議案第69号

おかやまファーマーズ・マーケット ノースヴィレッジの指定管理者の指定について

〔管理を行わせる施設〕

勝田郡勝央町岡地内

おかやまファーマーズ・マーケット ノースヴィレッジ

〔指定管理者となる団体〕

津山市上村335番地の8

有限会社アライス

代表取締役 富田 安彦

〔指定の期間〕

令和4年4月1日から令和9年3月31日まで

事務規約の変更

- 全員賛成で原案可決

議案第70号

岡山県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更について

地方公務員等共済組合法の改正によるもの

条例制定

- 議案第71号は賛成多数、議案第72号は全員賛成で原案可決

議案第71号

勝央町議会議員及び勝央町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

公職選挙法の一部改正による町村議会議員及び町村長の選挙における選挙公営の拡大に伴い、選挙公営の対象を条例により定めるもの

議案第72号

勝央町学校給食費条例の制定について

学校の業務負担の軽減に向け、学校給食費を学校に代わって町が保護者から徴収する方法に変更するために条例を制定するもの

条例改正

- 全員賛成で原案可決

議案第73号

固定資産評価審査委員会条例等の一部改正について

行政手続における押印原則の見直しに伴い、関係する条例について所要の改正を行うもの

補正予算

- 全員賛成で原案可決

議案第74号

令和3年度勝央町一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億5千627万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ67億1千254万9千円と定めるもの

議案第75号

令和3年度勝央町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5千414万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ11億9千954万9千円と定めるもの

議案第76号

令和3年度勝央町介護保険特別会計補正予算（第2号）

保険事業勘定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ515万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ13億8千412万8千円とし、介護サービス事業勘定の歳入歳出予算の総額をそれぞれ331万7千円と定めるもの

議案第77号

令和3年度勝央町下水道事業会計補正予算（第3号）

資本的支出に250万円を追加し、総額を5億2千976万8千円と定めるもの

組合議会報告

勝英衛生施設組合

〈美作・奈義・西栗倉・美咲・勝央〉
10月20日定例会を開催し、議長選挙により山本雅彦氏（美作市議会）を選出した。組合

監査委員選任・令和2年度決算認定・補正予算の3議案を審議し同意・認定・可決した。
（石浦議員）

勝田郡老人福祉施設組合

〈津山・美作・奈義・勝央〉
11月10日定例会を開催し、令和2年度決算認定・組合規約の変更を審議し認定・可決した。

（下山議員）

津山圏域消防組合

〈津山・鏡野・奈義・久米南・美咲・勝央〉
11月19日定例会を開催し、令和2年度決算認定・補正予算を審議し、認定・可決した。

（浅田議員）

津山広域事務組合

〈津山・鏡野・奈義・久米南・美咲・勝央〉
11月19日定例会を開催し、令和2年度一般会計決算認定・特別決算認定・一般会計補正予算・特別会計補正予算・組合規約の変更の5議案を審議し、認定・可決した。

（末菅議員）

津山圏域資源循環施設組合

〈津山・鏡野・奈義・美咲・勝央〉
11月19日定例会を開催し、令和2年度決算認定・補正予算・組合規約の変更の3議案を審議し、認定・可決した。
（岡本議員）

議会の動き

議員の派遣

津山圏域議長協議会の総会が10月6日に津山市役所で開催され、竹久議長と水島副議長が出席した。

例月出納監査

令和3年8月から10月分について、いずれの月も適正な事務処理をされていたとの監査報告があった。

請願・陳情

請願

再犯防止推進計画に関する請願書

〈提出者〉

美作市小野23432

勝英地区保護司会

会長 内藤 道教

〈紹介議員〉

片山 謙三

民生文教委員会に付託し採択され本会議にて全員一致で可決

議会用語 Q's & A's

議会や議員、行政に関する用語の解説です。今までの情報・知識を再確認してください。今後更により多くの理解とご協力をよろしくお願いします。

議員年金

（恩給）

って何？

一般的に「恩給」と呼ばれています。議員在籍年数3期12年以上が対象でしたが、国は昨今の厳しい年金財政の状況下で、地方議会関係者の共通の合意と国民の理解を得て、今後も持続的な制度として議員年金制度を存続させることは困難であるとの判断に至り、平成23年6月1日をもって地方議会議員の年金制度は廃止されました。



▲庁舎3階議会事務局となりにある正副議長室

町政を問う



勝央町マスコットキャラクター
きんとくん

議員が町の執行部に対してさまざまな角度から町政について質したうえで、政策提言することです。

ページ	議員名	質問内容
7	浅田 剛至	1. 企業誘致はできないか 2. 子育て広場について問う ★生活困窮者の支援は
8	下山 善則	1. 令和4年度の予算編成方針は 2. 北朝鮮による人権侵害についての見解を問う
9	赤堀 浩一	1. 高齢者の運転事故防止策の充実を 2. アフターコロナに向けた準備はできているか ★コロナ対策について問う ★来年度重点事業は
10	水島 孝	1. 老々介護問題への対策は 2. ランドセルの無料支給はできないか ★要保護、準要保護の児童・生徒について問う ★ふるさと納税について問う ★第3弾の元気なまち復活応援券の発行を ★ファーマーズ・マーケット契約について問う ★どんどん市場について問う ★ワクチン接種について問う ★高取保育園のガードレールについて問う
11	片山 謙三	1. 光町公園は周辺環境を照らし合わせた整備を 2. ペットの迷惑条例制定を ★DX（デジタルトランスフォーメーション）にどう対応し取り組むのか ★新地域おこし協力隊員（移住定住コンシェルジュ）との連携はいかに
12	末管 満江	1. 「地域公共交通の在り方」進捗状況は 2. 緑地運動公園の管理棟を一般利用できないか
13	石浦 長年	1. 政府が示した経済対策への取り組みは 2. 高齢者向けスマホ利用講習会開催を ★コロナワクチン3回目接種は ★黒土地内への公園の整備は
14	岡本 良規	1. 勝間田保育園移転計画の進捗状況は 2. ごみ出しアプリの導入を ★政府の「介護士・保育士の賃上げ」に町の対応は

議会だよりには2問まで掲載し、掲載できなかった質問は★で表記しています。



浅田 剛至 議員

質問 企業誘致はできないか

答弁 町営の工業団地造成はできない

問 地方復興、税収確保をめざして第3の工業団地造成の考えはなにか。

答 町長 近隣の工業団地もなかなか埋まらない状況で、単独町営の第3の工業団地造成はリスクが高いので考えていない。

問 リスク、リスクと言わず5年、10年先を見据えて工業団地を造れないか。

答 町長 勝央インターチェンジ周辺は物流センターや倉庫の需要がありそうだ。事業者から要望があれば、地権者の協力を得る形で進めていきたい。

問 小さい造成地でも何か所か造っておけば企業の需要に早めの対応ができるのでは。



▲現在は新たな分譲地のない勝央工業団地

答 町長 規模など企業の需要の自身が分らないと対応できない。インフラ関係でも相当な先行投資も必要で、今は造成の時期ではない。

問 東吉田から畑屋のふるさと農道の周辺を活用できないか。

答 町長 ふるさと農道を活用した町有地の有効活用は充分検討していきたい。

問 町有地に交通刑務所を誘致してはとの話を聞くがどうか。

答 町長 今、交通刑務所は全国に2カ所あるが、更に国が用地を求めているとは聞いていない。国からの要望があれば地域の方々の声を聴きながら検討していきたい。

質問 子育て広場について問う

答弁 原則福祉センターでの開催を考えている

問 本年度はコロナワクチン接種が福祉センターで行われたため、子育て広場の会場が転々としたと聞いている。来年度はどんな状態になるのか。

答 町長 今年度は場所が転々としたり少し機会も減り、申し訳なかった。来年度も高齢者の3回目接種で福祉センターを使用する予定で、少し迷惑をかける時期があると思う。利用者には早めに代替施設のお知らせをした。

を考えている。

問 緑地公園の管理棟や旧高取保育園、将来的には現勝間田保育園で1年間を通した利用はできないか。

答 町長 新たな場所に資格を持つ町の職員を配置する余裕がない。将来的には組織の運営も含めて、保護者の意見を聞きながら子育て広場の拡大を検討したい。

討したい。

問 子育て広場の利用を週3回から5回へ、10時から15時を9時から16時にできないか。

答 町長 時間延長は職員やボランティアの調整もしながら検討していきたい。休みの曜日については子育て広場以外のサロンの場を増やすことを考えていきたい。

答 町長 接種の期間は緑地公園の管理棟など他の施設を利用してもらうことか。

問 町長の行政報告で高齢者の3回目接種は来年2月にも聞いた。子育て広場はどうするか。



▲利用ニーズの高い福祉センター内の「子育て広場」

質問 令和4年度の予算編成方針は

答弁

将来を見据えた事業の推進が必要と考えている

下山 善則 議員



問 令和4年度の予算編成についてどのような方針に基づいて編成する予定なのか。

答 町長 町民の健康な生活や地域の経済活動を守り、感染対策やポストコロナに適合した取り組みを行い、将来を見据えた事業の推進が必要と考えている。公共施設等の老朽化更新工事として勝間田保育園新築・斎場の火葬炉更新・旧勝田郡役所耐震改修も控えている。勝田町振興計画や元気なまち総合戦略を踏まえ目標値を設定し達成のための予算編成に取り組む所存である。

問 幹線道路沿いの比較的大規模な2店舗の飲食店が営業を終了した。継続して事業が営めるような施策の検討をお願いしたい。

答 町長 近年飲食店の閉店が続いている。何とか事業継続・事業承継に向けて対応したいと考えているが、情報収集が難しい。商工会とも連携し仕組み作りを取り組みたい。

問 町職員を筆頭になさるべく町内で消費する

答 町長 町職員に対しては町内で消費するよう指導はしている。町民の皆さんへも町内での消費をお願いする働きかけは必要と考えている。

問 学校で行事が減っているのに費用負担はあまり減っていないとの声があるが対応は。

答 町長 学級費等については行事の減少とは関係なく徴収していると認識している。

答 教育長 学校としては運動会、社会科見学、修学旅行と少しでも思い出が残るよう努力している。今後は更に満足度が向上するよう取り組みたい。



▲旧勝田郡役所耐震改修など将来を見据えた予算編成が望まれる

質問

北朝鮮による人権侵害についての見解を問う

答弁

拉致問題を風化させない取り組み・啓発は我々の責務であると考えている

問

2002年の小泉訪朝により北朝鮮が拉致を認め5人の被害者が帰国して以降、一切進展が無い状態が続いている。わが国の主権および国民・町民の生命と安全に関して重大な問題であり、我々は日本人としてこのような非人道的な事件に対し、国民・町民が一体となって解決に向け取り組む問題であると考えているが見解を問う。

答

副町長

図るよう努めるものと明記されている。被害者の思いを酌んだ形で風化させない取り組みや啓発は当然我々そして私の責務と考えている。早速、無線放送等での啓発を実施する。

認識している。関係者の皆様の悲痛な思いは察するにあまりあるものである。一日も早い解決を望んでいる。拉致問題、核ミサイル問題を含め、国交のない両国にとってハードルは高いと思うが、国際社会と連携し包括的な解決を目指す必要があると思っている。

答

町長

平成18年に拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律が施行された。地方自治体の責務として、国と連携を図りつつ拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民世論の啓発を



▲私たちがこの問題についての関心と認識を深めていくことが大切である



赤堀 浩一 議員

質問 高齢者の運転事故防止策の充実を

答弁

警察や国・県と連携して対応する

問 最近、高齢者の運転事故が全国的に頻発している。直近でも子供たちの列に突っ込む事故が連続して発生した。毎朝交差点に立っている

と高齢者の運転する車が町内でも増えている。町内の75歳から89歳と90歳以上の運転免許保有者は何人か。

答 町長

令和3年10月末で75歳から89歳の運転免許保有者が752名、90歳以上は28名。

問 安全運転支援装置補助金の申請件数と免許返納の状況は。

答 町長

安全運転支援装置補助金の申請件数は今年度11月末で2件。免許返納者は10月末で39名。いずれも例年並みで増えてはいない。



▲更なる普及が必要な「安全運転支援装置」

問 高齢者向けの安全運転講習会を開催し、補助金や免許返納の広報活動を強化しては。

答 町長

町としては積極的に免許を返納しなさいとは言いがたい。警察や国・県と連携しながら対応していきたい。

問 津山市などが導入している小型電気自動車に補助を出し、高齢者に普及できないか。

答 町長

積極的に高齢の方に推進・推奨はどうかと思う。国の車体価格の三分の一の補助制度もあるので、町の助成は考えていない。

質問 アフターコロナに向けた準備はできているか

答弁

観光など取り組みを強化していきたい

問 令和3年10月には美作地域への観光客がコロナ前の98.9%まで回復している。勝央町の観光の目玉フ

ァーマーズ来園者数拡大の施策は。

答 町長

令和3年10月末でファーマーズの来園者数は約12万人、前年比約69%だが、最近ロ

ッジの利用が急速に伸びている。今年度は周辺5市町村共同で、美作の国観光連盟の補助を活用した誘客の取り組みをする。勝央町ではファーマーズを起点とした農泊などのモニターツアーを計画している。

問 県南の人からJR勝間田駅に観光地図がなく困ったとの新聞投稿があったが、せめてマップやチラシの

設置をすべきでは。

答 町長

観光案内板は当然必要だがまず観光案内の地図やPR冊子をすぐ置く手配をする。

問 飲食店の閉店が続いている状況の中で、「勝メシ」のイベントをもっと無線放送などで支援してはどうか。

答 総務部参事

勝ブランドのPRも兼ねてバックアップしており、問い合わせ窓口にもなっている。更にさまざまな支援をしていきたい。

問 移住・定住の専任者で入った新しい地域おこし協力隊員はどういう活動をしているのか。

答 町長

町内の状況や内部事務的なことを勉強



▲観光の窓口としての整備が必要な新「JR勝間田駅」

してもらっている。活動の幅を広げ情報発信や企画・提案を期待している。

問 第5次勝央町振興計画の中に「ほ

どヨイ!田舎“来てみんちやい勝央体験”という面白い名前の施策があるが、どんな取り組みをするのか。

答 町長

主に農泊推進をめざしている。その他栗拾い体験など農業を資源化し、町内へ人を呼び込めるようにしたい。

質問 老々介護問題への対策は



水島 孝 議員



今後に向けサービス拡大を含め検討したい

問 現在の高齢者数・高齢者世帯数・独居世帯数は。

答 健康福祉部参事

高齢者数3,392名、高齢者世帯数1,522世帯、独居高齢者世帯872世帯となっている。

問 要支援1・2、要介護1～5の認定者数、認知症認定者数は。

答 健康福祉部参事

要支援1が62名、要支援2が72名、要介護1が141名、要介護2が126名、要介護3が83名、要介護4が89名、要介護5が69名、合計642名となっている。認知症認定高齢者は437名となっている。

問 おむつ等の支給条件・現在支給数、在宅介護数は。

答 健康福祉部参事

支給条件は要介護3から5と判定され、町税等の滞納が無く住民税非課税世帯に月額6,000円以内。現在支給数は申請件数3件。在宅介護数は249名となっている。



▲在宅介護の増加による老々介護の実状把握が求められる

問 月額6,000円以内との事であるが、今はパンツ式が主流となっており統計による使用枚数、金額を計算しても足りないのではないのか。

答 町長

現在増額の要望は出ていないと聞いている。

問 内容的に恥ずかし、と感じて要望が出にくい案件であり統計上の数字からも足りないと思像できる。追加を申請できるようにできないか。

答 町長

大至急状況を把握し対応を検討したい。

質問 ランドセルの無料支給はできないか



現状考えていない

問 以前にもお願いしたがランドセルの無料支給はできないか。またはそれに代わる中学校の自転車補助のような形で補助金は出せないか。

答 町長

ランドセルについては以前も答弁したように要保護、準要保護の児童・生徒には入

学に際し国・県の制度を使用しながら既に支援を実施している。中学校については通学距離が長くなるということで自転車購入に対して補助している。そういったことではなく皆さんに等しく新入学に対しての支援については財政とも相談しながら検討はしたい。





片山 謙三 議員

質問 光町公園は周辺環境を照らし合わせた整備を

答弁

**地域の憩いの場所になるよう
準備を進めている**

問

勝間田地区内の光町公園の周辺環境は時代と共に大きく変化し、

今では一戸建て住宅や集合住宅が増え、子どもの数も増えている。この公園の整備にあたり地区住民と充分な話し合いを持ち、また、要望を聞き地区住民が喜んで安心して使える憩える場所の整備を望む。

答

町長

住民のニーズに応えるため光町公園は道路を拡げ、また、公園の面積を拡張し、みなさんの憩いの場所となるよう今準備を進めている。令和2年度に勝間田地区の区長や近隣の常会長に説明し都市計画法に基づく変更手続を行った。

答

産業建設部参事

工事発注に先立ち、現在公園の中にある桜の



▲憩いの場に生まれ変わるのを心待ちにしている現光町公園

木の伐採や公園入り口の形状等に関し地元常会の意見を伺い整備内容に反映している。遊具等の整備は令和4年度に予定しているが、基本的にはベンチや未就学児対象の遊具を設置する。

問

住民のニーズに合った公園の整備・保全が求められるが、今後地元住民の要望を聞く機会を持ち、また、それらの要望を取り入れる考えはあるのか。

答

町長

まだ時間があるので区長や常会長を通じて地元の要望を聞き、限られたスペースの中の公園でたくさんの方が遊べるようにしたい。ニーズを調査しながら遊具の設置など意見を取り入れ進めていくのは当然と考えている。

質問

ペットの迷惑条例制定を

答弁

規制する条例制定の考えはない

問

犬や猫などを愛玩用に飼っている家庭が増えている中、近所や近隣住民にも迷惑を及ぼすなどのトラブルも発生している。特に飼い主のモラルの欠如によるもの、多くは糞の未回収などが挙げられる。さらに問題になっているのが野良猫にエサを与え地域に住みつきそれが繁殖し近隣住民に迷惑をかけているケースもある。野良猫へのエサやり禁止、飼い主の責任向上を盛り込んだ条例を制定してはどうか。

答

町長

勝央町の美しいまちづくり条例の中で、緩い形ではあるが飼い主の責務として飼い犬などのふん尿を放置せず適切に処理することをうたっている。それぞれのモラルをきっちり守り、ペットの正しい飼い方を啓発し

ていく必要があると思っている。前向きな条例は積極的につくるのはいいが、規制する条例をつくる考えはない。

問

将来のためにもマナーを守るという意識づけをしていかなければいけないと思う。今全国にTNR活動も広がっており、地域に共生

答

町長

行政としても今後広報・啓発活動を再三再四継続してマナー向上をお願いしていくしかないと思っている。



▲全国に広がりつつある人間と猫の共生社会を目指すためのTNR活動

質問

「地域公共交通の在り方」進捗状況は

答弁

現時点では研究段階

末菅 満江 議員

問 令和3年3月定例会において、地域公共交通の在り方について「来年度4月以降から検討しながら取り組んでいきたい」と答弁があった。今年度どのように検討準備を進めてきたのか。

答 町長 その後担当部署において手がけているが、具体的な進展に至っていない。公共交通に関する住民意識の研究をしていく状況。来年度以降にずれ込むような形になるが、詳細な部分について検討を加え公共交通計画を策定する。

問 令和元年7月時点で国が努力義務としていることができていないのは、県内で勝央町を含め3自治体だけである。これから必ず実行実現していくのか。

答 町長 取り組んでいくと言ったことが実現できていないのが事実で、担当部署と協議し進めていく。夜間の移動も考える必要があると思うかどうか。

答 町長 サービス提供できるか研究していきたい。夜間の乗合タクシーができないか。

答 町長 研究はしたい。



▲進めなければならない公共交通計画の策定

質問

緑地運動公園の管理棟を一般利用できないか

答弁

利用できるよう指示している

問 現在一般に使用されている利用ができる公共施設はどれぐらいあるのか。

答 町長 例えば公民館・美術文学館・文化ホール・武道館・勤労者体育センター・北部運動公園・勝央緑地運動公園。また、コミュニティセンター・公会堂・学校・保育園も公共施設である。

問 新しく建て替わった緑地運動公園の管理棟の一般利用ができないのは残念に思うが。

答 町長 新しい管理棟は今利用していない状況だが、利用できるよう教育委員会に指示をしている。

問 利用料金はどうか、また減免措置があるのか。

答 教育振興部参事 利用料金や減免措置

置については全ての施設において条例や規則で定めており、教育委員会や町の関係機関と教育・行政・体育振興の目的での利用の場合には減免措置を取っている。

問 施設予約システムを導入してパソコンや携帯電話から施設の空き状況の案内や予約ができるようにしてはどうか。

答 町長 大きな施設については予約システム導入も研究・検討してみたい。



▲一般利用が望まれている勝央緑地運動公園の管理棟



石浦 長年 議員

質問

政府が示した経済対策への取り組みは

答弁

町の実状に照らし合わせながら
対応する

マイナンバーカードの取得状況は。

問 町長

11月末時点のマイナンバーカードの交付の申請件数は4,575件、交付済み件数は4,001件。取得率は36%となっている。

問 町長

今後の普及と独自の消費喚起策は。

答 町長

国が2万円のポイントを付与するが町独自のポイント付加の予定はない。

問 町長

勝央町のホームページにあるマイナンバーカード交付円滑化計画とはどういうものか。

答 町長

明確な指針というのはまだ策定中である。1人や2人の担当では進ができないので、組織として対応できるようにしていかなければいけない。

問 町長

職員のカード取得率は。

答 町長

総務部担当参事フルタイムの会計年度任用職員も含め160名が対象になっている。交付申請件数の率が58.1%、交付率は54.4%。

となっている。

問 町長

職員の家族も含めればかなりの率が上がってくる。強く推進して行くのであれば役場の職員が協力してマイナンバーカードを取得していくべきではないか。

答 町長

職員には100%取得するように言っている。今後もさらに取得の働きかけをしていきたい。

問 町長

世界的に原油価格の高騰により灯油やガソリン、LPガスなどが値上がりしている。家計や地域の産業に深刻な影響を与えており、特に施設園芸農家とか運送業、生活困窮者には燃料購入

の助成が必要ではないか。

答 町長

今後経済対策として国から出てくる内容を見ながら、こういった方々にも何らかの手当てができるか検討していきたい。

問 町長

では、生活困窮者向けの灯油購入費が特別交付税の対象になるということを確認しているか。

答 町長

承知しているが、勝央町は灯油を大量に消費する極寒の地域ではないので昨年度も見送った。今年も今のところ交付を考えていない。

▲行政職員の家族も含めカード取得率アップを目指す



▲行政職員の家族も含めカード取得率アップを目指す

質問 高齢者向けスマホ利用講習会開催を

答弁 来年度の予算に計上したい

問 町長

身近で支援を受けられる、誰一人取り残さない体制づくりが必要である。よりよい生活をするために、デジタル機器に不慣れな高齢者をサポートして、電話以外の機能の使い方を学ぶ講習会が必要ではないか。

答 町長

令和4年度から場合によっては地区のコミュニティセンターに出

向き、端末も準備して講習を受けられるように取り組みたい。来年度の予算に計上したい。

答 総務部担当参事

デジタル活用支援推進事業という国の事業を活用し4年度から講座を始められるよう準備をする。内容は携帯電話の技術的支援講座と行政手続サービスの操作支援講座の2種類がある。



▲高齢者でもスマホを手軽に使えるようになる講習会の実施を

質問 勝間田保育園移転計画の進捗状況は

答弁

新園舎運用開始を令和6年4月と見込んでいる



岡本 良規 議員

- 問** 勝間田保育園移転計画の進捗状況に申請業務の遅れとコロナの影響で当初の見込みに比べて遅れが出ているが、全体スケジュールをどのように補正していくのか。
- 答** 町長 現状は県知事の開発許可・土壌汚染対策法の規定による審査が完了し、工事の発注に向けて準備をしている。
- 問** 水路付替えと農繁期が重なるがどのような考えか。
- 答** 町長 下流域の農業者に迷惑をかけないよう業者が決まった時点で日程調整をする。
- 問** 次の住民説明会の日程は。
- 答** 町長 発注して業者が決まり、日程が調整できた時点で2月中を目途に説明会を予定している。
- 問** 予算繰越はどの程度の見込みか。
- 答** 町長 本年度中には造成工事の発注しかできないので、工事費の大半は繰越し見込み。



▲新勝間田保育園の建設予定地（岡地内）

- 問** 新勝間田保育園園舎の完成はいつ頃を予定しているのか。
- 答** 町長 園舎は令和5年度中の完成を予定している。運用開始は令和6年4月頃になる見込み。
- 問** 保護者に対し完成目標の日程を広報する考えは。
- 答** 町長 保護者に対しては保育園を通じて説明していく。

- 問** 近隣自治体においてはゴミ出しアプリを導入している。スマホを使い利用価値が十分あると思えるが、導入は検討できないか。
- 答** 町長 今の圏域クリーンセンターのごみ処理が大きな課題となっている。資源化や減量化に対しアプリは有効な手段であると考えている。担当部署に導入の検討を指示している。
- 答** 健康福祉部参事 クリーンセンターに搬入する可燃ごみの減量化について、資源ごみの分別とリサイクルが大変重要な課題となっている。町民の協力を得る上で、分かりやすい分別や出し方について、このようなアプリでの案内は必要であると考えている。



▲ごみの資源化や減量化が求められている

答弁
導入の検討を指示している

質問

ごみ出しアプリの導入を

民生文教委員会 視察研修

視 察 日 令和3年10月26日(火)
場 所 植月保育園、高取保育園、旧高取保育園
参 加 者 議員6名、事務局1名
研修内容 保育園の整備検討に向けた保育園の園舎視察と意見交換を実施



▲植月保育園において園長と意見交換



旧高取保育園の現状を視察

総務産業委員会 視察研修

視 察 日 令和3年11月4日(木)
場 所 町道工事現場など3か所
参 加 者 議員6名、事務局1名
研修内容 以下の3か所で町の職員の説明を受けながら進捗状況を確認
①町道吉政線改良工事（第3工区）～狭あい道路整備等促進事業
②町道美野北線・大柳線改良工事～社会資本整備総合交付金事業
③勝央緑地運動公園長寿寿命化工事（多目的グラウンド・管理棟新築工事・遊具設置工事）
～公園施設長寿命化対策支援事業



▲勝央緑地運動公園の多目的グラウンド視察



▲町道美野北線・大柳線の改良工事現地視察



末菅 満江 議員

新しい年が皆様にとりまして、
幸多き年となりますよう、心より
お祈り申し上げます。



國政 敏明 議員

旧年中は、勝央町議会に対し
まして、御理解と御協力を賜り、
心より感謝申し上げます。



水島 孝 副議長

4年間、質問回数112、皆様
の声をお届けして参りました。
町をもっと豊かに、なくそう
老々介護を。



竹久 保 議長

「住民と行政の協働のまちづく
り」を政治信条にして活動した
が、結果は？



片山 謙三 議員

感謝！～よっぽどの縁～
勝央町がさらに好きになりました。
I Love Shoo♥♥♥



石浦 長年 議員

子供たちの未来のために「誰
一人取り残さない」社会を実現
しましょう。



浅田 剛至 議員

コロナ感染防止の為に、町民
一丸となり、難の時代から福の
時代を迎えるよう、頑張ります
よう。



丸尾 彰 議員

議員活動も残りわずか。皆様
よりの一言芳恩を胸に最後まで
一生懸命頑張ります。



下山 善則 議員

混沌の時代ですが自分らしく
一生懸命取り組みました。今後
も上を向いて笑顔で頑張ります
よう。



岡本 良規 議員

本年は町全体が「新たな日
常」に前向きに成長していくこ
とを願っています。



森本 孝道 議員

新型コロナウイルスの収束を
願うとともに、町民皆様が健康
に過ごせる年になりますように。



赤堀 浩一 議員

この4年間、率先垂範の姿勢
で行動してまいりました。
「動けば道は開ける！」



【編集委員】
委員長 赤堀 浩一
副委員長 下山 善則
委員 片山 謙三
森本 孝道
岡本 良規

現在の5人の編集委員で発
行する議会だよりは、この第
160号が最後になりました。
議会の動きを町民の皆さん
に知ってもらうために毎回知
恵を絞って、努力を重ねてこま
でたどり着くことができました。
その間、議会に、また、議
員にお寄せいただいた貴重な
ご意見ご感想に対し御礼申し
上げます。
皆さんには議会がより身近
になったと実感していただい
たら幸いです。
ありがとうございました。
(片山)

編集後記